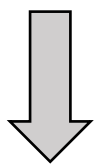


負荷心臓超音波検査の流れ

検査時間は60～80分程度です。

超音波受付から検査の流れ

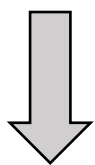
① 超音波センター受付へお越しください



病院総合受付で受付した後、超音波センターでも受付を済ませ待合室でお待ちください。

- ・ご提出いただくもの
【診察券】 【検査予約票】 【同意書】

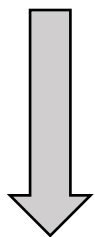
② 順番となりましたらお名前をお呼びします



緊急の患者様の対応や、検査室が決まっている検査等により検査開始時間が前後することがあります。
ご了承くださいますようお願い致します。

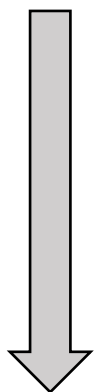


③ 検査室入室

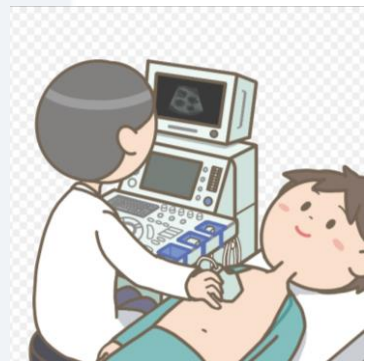


- ・お名前、生年月日で患者様確認を行います。
- ・安静時の観察に加えて、運動、もしくは薬剤を使用して心臓に負荷をかけた状態での観察も行います。
薬剤を使用する場合は静脈注射を行います。

④ 検査開始



- ・運動する場合等は検査着に着替えます。
- ・初めに心臓に負荷をかける前の観察を行います。
その後、運動や薬剤で心臓に負荷をかけ、負荷時の観察を行います。
- ＊左側を下にして横向きに寝て頂きますが
必要に応じて体位変換のお願いをすることがあります。



⑤ 検査終了

- ・超音波ゼリーを拭き、身支度を整えていただいたら検査終了です。
超音波ゼリーは無害です。
- ・検査後の注意点は特にありません。
- ・診察や他検査の予定がありましたら、次のご予約にお進みください。

負荷心臓超音波検査の流れ

☆負荷心臓超音波検査とは

安静時の心臓の観察に加えて、運動や薬剤で心臓に負荷をかけた状態での観察も行う超音波検査です。通常の検査と比較して心臓に負荷がかかった状態での評価ができるため、より詳細に心臓の機能を把握することができます。



☆検査前の注意点

この検査では食事についての制限はありません。
通常どおりにお食事を召し上がっていただいて構いません。

水分摂取についての制限もありません。

内服薬は通常どおり服用してください。

ワンピース等は避け、着脱しやすい服装でお越しください。
ブラジャーやカップ付きの下着は外していただきます。

☆その他の注意点

検査後、血圧、脈拍、症状の有無を確認して検査終了となります。

負荷心エコー検査時に息苦しさやめまい胸痛等の自覚症状を感じる場合は遠慮なくお申し出ください。

検査終了後に注意することは特別ありません。

ほかの検査がある場合は、その検査の注意事項に従ってください。